



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10) 例会日 毎週火曜日 (12:30～13:30)

平成25年11月19日(火) 第2654回 例会 (本年度第18回)

12月10日(火)	会員スピーチ 村上真彌君
12月14日(土)	鶴岡南RC創立20周年記念式典・祝賀会
12月17日(火)	クリスマス家族例会
12月24日(火)	12/14の振替

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

鶴岡ロータリークラブ
ホームページ



会長挨拶

嶺岸禮三 君

まず、いよいよ事務局の引越日が近づいてまいりました。今月6日から三日間事務局の荷物整理、梱包作業お手伝いいただいた方大変ありがとうございました。引越に関するご案内はこの後富樫担当理事からさせていただきます。

895ヘストパスカル、瞬間最大風速90メートルという信じられない超大型台風30号が8日フィリピンを直撃し大きな被害をだしました。各国も支援に乗り出し、援助活動をしています。ロン・バートン国際ロータリー会長からも各国ロータリアンに支援を呼びかけています。特に東日本大震災でもいち早く支援に動いたロータリーのパートナー団体である「シェルターボックス」に対する寄付を呼びかけています。「シェルターボックス」はイギリスのロータリアンが始めた団体で家を失った被災者にシェルターボックスという非常用テントを供与することを目的に設立された団体です。このテントは4人家族ぐらいが生活できる大きなもので調理用具、寝具から子供たちのためにおもちゃや絵本まで備えたもので長い支援経験から得られた生活必需品が備わっています。シェルターボックスは、台風がフィリピンを直撃する以前の9月から、同国を襲ったマグニチュード7.1の地震で家を失った家族を援助するために、現地で活動をしていました。テント一つの費用は約8万円と聞きました。ちなみに一昨年オランダから来たGSEチームリーダー、デリックさんはオランダのシェルターボックス責任者です。バートンRI会長はシェルターボックスのホームページから寄付を行ったそうです。ささやかでいいので全世界のロータリアンの協力を呼びかけています。

また、2800地区新関ガバナーからも15日付で「フィリッピン中部地域大災害復旧支援義援金募金について」という文書が届いています。「ガバナー会から義援

金に対する方針を決定するための意見聴衆があり、第2800地区としては、義援金に協力する旨回答をしました。ただし、今回は、新たにクラブから義援金を集めることはせず、地区災害特別会計(災害等救援特別基金)より義援金を拠出する考えです。」ということでした。

鶴岡クラブとして国際奉仕の活動の一つとしてささやかでも支援したいと思っています。これについては理事会で協議し、結果を皆様にお伝えしご協力をお願いしたいと思います。

さて、今月10日に行われた地区大会には15人の会員から出席して頂きました。今日の会報に載っている14名と小林幹事です。この後越智さんから地区大会の報告をお願いします。私は欠席させていただきました。前回の例会でも申し上げましたが、私が会長を仰せつかっている難病団体の環太平洋アジア国際会議が7日から三日間ウェスティン都ホテル京都で開催され、最初の全体会議で会の歴史と活動内容を、その後のワークショップであいさつをしろと言われており、しかも英語でということでしたので地区大会は越智さんに代行してもらったという次第です。どんな会か簡単に説明すると、多発性硬化症という国の特定疾患に指定された病気の患者さんで作っている会で「多発性硬化症友の会」といいます。結成して40年になります。40年前はこの病気は日本にはないとされていて、特に欧米には多く、若い人を襲う深刻な病気ということで、北欧や北米を中心に「多発性硬化症協会」という研究者やお医者さん、経済人が中心になった組織が作られました。目的は病気の原因解明と治療法の研究そして患者支援です。その各国の協会を束ねる組織「国際多発性硬化症協会」がオーストリア、ウィーンにあります。日本にも国際協会の支部として「日本多発性硬化症協会」があります。患者会である友の会とは別組織です。約40年前日本多発性硬化症協会の援助で、国際多発性硬化症協会の国際大会がウィーンであった時に出席させていただいた

出席報告	会員数	40名
	出席	32名
	出席率	86.49%
	前々回確定出席率	75.67%

RI会長	ロンD・バートン	地区ガバナー	新関彌一郎
会長／嶺岸禮三	副会長／越智茂昭	幹事／小林健郎	会長エレクト／丸山隆志
会報委員会／嶺岸禮三・本間 厚・石田 雄・丸山隆志			

事務局：鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

ことがありました。今回は国際多発性硬化症協会の環太平洋アジアの大会で日本では初めての開催でした。参加者の大部分が医学研究者ですが、患者も韓国、インド、ニュージーランド、オーストラリアからの参加があり、貴重な国際交流ができました。長くなりましたが、地区大会を欠席した説明をさせていただきました。

幹事報告

小林健郎 君

GE事務所

○池田ガバナーエレクト国際協議会出発歓送会のご案内
日時：12月7日(土) 登録17:30～ 歓送会18:00～
会場：東京第一ホテル鶴岡
登録料：お一人8,000円 締切11/20

地区大会報告

越智茂昭 君



私は9日から参加し、会長幹事会、第1回本会議に参加しました。RI会長代理は台北城中RC所属の謝炎盛氏(1950年9月生まれ)藤川PGがエイドを務めました。会議については前年度の決算報告、監査報告があり、大会決議案について承認されました。その後各委員会からの報告がありました。ロータリーを実践しみんなに豊かな人生をとということでRI会長代理の講演がありました。詳しくはこれから発行される大会記録を参照してください。二日目の第2回本会議には副知事、天童市長、商工会議所会頭、山大学長が来賓として登壇されました。ロータリーの記念事業とし3件、一つは被災地からの避難者支援、二つ目に天童市へ特別寄付、三つ目は山形大学ナスカの地上絵研究に寄附でした。記念講演は公開シンポジウム「山形大学ナスカの地上絵研究」ということで学生さん、教授方から発表がありました。最後に第3回本会議があり、ここで各種表彰があり、2013-2014年度の地区大会を無事終了しました。

委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

西川富美子・佐藤友行・塚原初男

スマイル ☺

佐々木彦彦君 和光幼稚園創立60周年記念祝賀会に多数の会員の皆様に出席頂きありがとうございました。

牧 衛君 ゴルフコンペで優勝してしまいました。

俣野秀樹君 懇親ゴルフコンペに初めて参加、楽しく親睦を深めて頂きありがとうございました。

藤川享胤君 地区大会の会長代理エイド役を無事務めることが出来ました。素晴らしい才能溢れるロータリアンに会長代理を務めて頂き有難いと思っております。ゴルフ大会準優勝いたしました。

佐藤孝子君 鶴岡RCゴルフ同好会に大勢の皆様から参加して頂きありがとうございました。合わせて13年皆勤賞のお礼。

嶺岸禮三君 55周年の実行委員会組織図をお配りしております。お確かめの上ご協力をお願いいたします。なお、この後クラブ協議会を行います。

会津若松南RC “新ソバ会”に出席して

11月25日、友好クラブである会津若松南RCの新ソバ会に出席してきました。塚原バスタガバナー、西川社会奉仕委員長、菅原成規次期幹事と嶺岸の4名と例年より少ない参加者数ではありましたが、会津若松南の皆さんの心温まるおもてなしを受けました。鶴岡クラブから日本酒のお土産を持っていきましたが、菅原君が個人的に「いなにわ」と「むぎきり」を持参し、会津若松南の会員から大変喜ばれました。

その麺のプロ菅原君が、会津のそばはコシがあり、香りありで美味しいと評価、つゆは大根のおろし汁でこれも結構だけど、そばつゆでも頂きたかったといっていました。そばを打ったのは、会津若松南RC最年少でついこの間結婚したばかりの料亭の御曹司。昨年はこの方のお店で“新ソバ会”をやりました。今年はいつもの例会場「ホテルニューパレス」でした。

今年の鶴岡RC担当委員長は、会津若松南の顔ともいえる星久守さんです。最近胃の手術をしたそうで、療養のため鶴岡のたら汁例会には出席できない、大変申し訳ない、皆さんにくれぐれもよろしくと言っていました。少しやせた感じはありましたが、お元気そうでした。

2次会では若い佐藤幹事がローターアクターを盛り上げていたり、上品な中澤バスタガバナーの歌声を聴けたり、西川さん、菅原君ののど自慢も聞かせてもらったり参加人数が少ない割には会津若松南さんの気遣いもあって友好クラブとしての交流が出来たのではと思っています。

